

ほんあづま7月号付録

1977年9月27日第三種郵便物認可 1999年7月10日発行 (毎月1回10日発行) 通巻365号

# ほんあづま総目録

— ほんあづま発刊三十周年記念 —

ほんあづま編集室

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
1	立教 132 年 2月 (1969年・昭和44年)		陽気ぐらしのひながた (3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「とうほん」No. 74 (昭和44. 1)</li> <li>{ 1500部 }</li> <li>「元の神・実の神」</li> <li>機関紙700部発行。</li> <li>おたすけ用パンフレット 10000部印刷</li> </ul>
2	立教 132 年 3月 (1969年・昭和44年)		陽気ぐらしのひながた (1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「とうほん」No. 72 (昭和43. 7)</li> <li>{ 1500部 }</li> <li>「誠を尽くした人が陽気ぐらし」</li> <li>機関紙700部発行。</li> </ul>
3	立教 132 年 4月 (1969年・昭和44年)		陽気ぐらしのひながた (2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「とうほん」No. 73 (昭和43. 10)</li> <li>{ 1500部 }</li> <li>「おやさまは万人のひながた」</li> <li>機関紙700部発行。</li> </ul>
4	立教 132 年 5月 (1969年・昭和44年)		身分差と争いに対し、お示し下された教祖のひながた	<ul style="list-style-type: none"> <li>東本分会総会用パンフレット。本部同和対策に使用。13000部発行。</li> </ul>
5	立教 132 年 6月 (1969年・昭和44年)		朝起き、正直、働き	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほんあづま 1500部、青年会東本分会 1000部発行。</li> </ul>
6	立教 132 年 7月 (1969年・昭和44年)		陽気ぐらしのひながた (4) 「元の理」 (その1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「とうほん」No. 75 (昭和44. 4) { 1500部 }</li> <li>ほんあづま 1500部、青年会東本分会 1000部発行。</li> <li>6・7合併号「元の理」再版 1000×2回</li> </ul>
7	立教 132 年 8月 (1969年・昭和44年)		陽気ぐらしのひながた (5) 「元の理」 (その2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「とうほん」No. 76 (昭和44. 7) { 1500部 }</li> <li>ほんあづま 1500部、青年会東本分会 1000部発行。</li> </ul>
8	立教 132 年 9月 (1969年・昭和44年)		「おつとめと陽気ぐらし」	<ul style="list-style-type: none"> <li>青年会、女子青年；総会記念号。ほんあづま 1500部、青年会東本分会 1000部発行。</li> </ul>

<p>9 立教 132 年 10 月 ( 1969 年・昭和44年 )</p>	<p>「秋の大祭を迎えるにあたって」</p>	<p>ほんあづま 1500 部、青年会東本 分会 1000 部発行。</p>
<p>10 立教 132 年 11 月 ( 1969 年・昭和44年 )</p>	<p>陽気ぐらしのひながた (6) 「いんねん」につ いて</p>	<p>「とうほん」No. 77 (昭和44. 10) { 1500 部 } ほんあづま 1500 部、青年会東本 分会 1000 部発行。</p>
<p>11 立教 132 年 12 月 みかぐらうた講義 (第一回) ( 1969 年・昭和44年 )</p>	<p>「さづけ」について</p>	<p>ほんあづま 1500 部、青年会東本 分会 1000 部発行。</p>
<p>12 立教 133 年 1 月 みかぐらうた講義 (第二回) ( 1970 年・昭和45年 )</p>	<p>「あしきをはらうて」について</p>	<p>ほんあづま 1500 部、青年会東本 分会 1000 部発行。</p>
<p>13 立教 133 年 2 月 ( 1970 年・昭和45年 )</p>	<p>陽気ぐらしのひながた (7) ・「理」について</p>	<p>「とうほん」No. 78 (昭和45. 1) { 1500 部 } ほんあづま 1500 部、青年会東本 分会 1000 部発行。</p>
<p>14 立教 133 年 3 月 みかぐらうた講義 (第三回) ( 1970 年・昭和45年 )</p>	<p>「ちよとはなし」について</p>	<p>ほんあづま 1500 部、青年会東本 分会 1000 部発行。</p>
<p>15 立教 133 年 4 月 みかぐらうた講義 (第四回) ( 1970 年・昭和45年 )</p>	<p>「よろづよ八首」について</p>	<p>ほんあづま 1500 部、青年会東本 分会 1000 部発行。</p>
<p>16 立教 133 年 5 月 ( 1970 年・昭和45年 )</p>	<p>陽気ぐらしのひながた (8) ・「復元」につい て</p>	<p>「とうほん」No. 79 (昭和45. 4) { 1500 部 } ほんあづま 1500 部、青年会東本 分会 1000 部発行。</p>

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
17	立教 133 年 6 月 ( 1970 年・昭和45年 )		「親子夫婦」について	ほんあづま 1500 部、青年会東本分会 1000 部発行。
18	立教 133 年 7 月 ( 1970 年・昭和45年 )		「ひのきしん」について	ほんあづま 1500 部、青年会東本分会 1000 部発行。
19	立教 133 年 8 月 ( 1970 年・昭和45年 )		陽気ぐらしのひながた (9)	用木の立場について。教祖伝編纂のいきさつ。ほんあづま 1500 部、青年会東本分会 1000 部発行。
20	立教 133 年 9 月 ( 1970 年・昭和45年 )		「かんながらの道とお道の教理」	特に終戦までの国家神道と比較して。武道館 1500 部、ほんあづま 2000 部、東本分会 1000 部発行。
21	立教 133 年 10 月 ( 1970 年・昭和45年 )	みかぐらうた講義 (第五回)	「一下り目」	ほんあづま 1500 部、青年会東本分会 1000 部発行。
22	立教 133 年 11 月 ( 1970 年・昭和45年 )	みかぐらうた講義 (第六回)	「二下り目」	ほんあづま 1500 部、青年会東本分会 1000 部発行。
23	立教 133 年 12 月 ( 1970 年・昭和45年 )	みかぐらうた講義 (第七回)	「三下り目」	ほんあづま 1500 部、青年会東本分会 1000 部発行。
24	立教 134 年 1 月 ( 1971 年・昭和46年 )		「神一条と律の問題」について	ほんあづま 1500 部、青年会東本分会 1000 部発行。

25	立教 134 年 2 月 ( 1971 年・昭和46年 )	みかぐらうた講義 (第八回)	「四下り目」	ほんあづま 1500 部、青年会東本 分会 1000 部発行。
26	立教 134 年 3 月 ( 1971 年・昭和46年 )		「神一条の信念の確立」	ほんあづま 1500 部、青年会東本 分会 1000 部発行。
27	立教 134 年 4 月 ( 1971 年・昭和46年 )	みかぐらうた講義 (第九回)	「五下り目」	ほんあづま 1500 部、青年会東本 分会 1000 部発行。
28	立教 134 年 5 月 ( 1971 年・昭和46年 )	みかぐらうた講義 (第十回)	「六下り目」	ほんあづま 1500 部、青年会東本 分会 1000 部発行。
29	立教 134 年 6 月 ( 1971 年・昭和46年 )	みかぐらうた講義 (第十一 回)	「七下り目」	ほんあづま 1500 部、青年会東本 分会 1000 部発行。
30	立教 134 年 7 月 ( 1971 年・昭和46年 )	みかぐらうた講義 (第十二 回)	「八下り目」	ほんあづま 1500 部、青年会東本 分会 1000 部発行。
31	立教 134 年 8 月 ( 1971 年・昭和46年 )	みかぐらうた講義 (第十三 回)	「九下り目」	ほんあづま 1500 部、青年会東本 分会 1000 部発行。
32	立教 134 年 9 月 ( 1971 年・昭和46年 )	みかぐらうた講義 (第十四 回)	「十下り目」	ほんあづま 1500 部、青年会東本 分会 1000 部発行。

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
33	立教 134 年 10 月 ( 1971 年・昭和46年 )	みかぐらうた講義 (第十五回)	「十一下り目」	ほんあづま 1500 部、青年会東本分会 1000 部発行。
34	立教 134 年 11 月 ( 1971 年・昭和46年 )	みかぐらうた講義 (第十六回)	「十二下り目」	ほんあづま 1500 部、青年会東本分会 1000 部発行。
35	立教 134 年 12 月 ( 1971 年・昭和46年 )	教祖伝講義 (第一回) おふでさきを中心として	元の理について (その一)	ほんあづま 1500 部、青年会東本分会 1000 部発行。
36	立教 135 年 1 月 ( 1972 年・昭和47年 )	教祖伝講義 (第二回)	元の理について (その二)	ほんあづま 1500 部、青年会東本分会 1000 部発行。
37	立教 135 年 2 月 ( 1972 年・昭和47年 )	教祖伝講義 (第三回)	教祖伝を学ぼう	ほんあづま 1500 部、青年会東本分会 1000 部発行。
38	立教 135 年 3 月 ( 1972 年・昭和47年 )	教祖伝講義 (第四回)、第一章、月日のやしろ (その一)	たすけと世直し	ほんあづま 1800 部発行。
39	立教 135 年 4 月 ( 1972 年・昭和47年 )	教祖伝講義 (第五回)、第一章、月日のやしろ (その二)	世界たすけと一身一家の都合	ほんあづま 1800 部発行。
40	立教 135 年 5 月 ( 1972 年・昭和47年 )	教祖伝講義 (第六回)、第一章、月日のやしろ (その三)	世界たすけの防げになる「差別」を戒めて	ほんあづま 1800 部発行。

41	立教 135 年 6 月 ( 1972 年・昭和47年 )	教祖伝講義 ( 第七回 ) 、第二章、生い立ち	真のひながたは天保九年以後	ほんあづま 1800 部発行
42	立教 135 年 7 月 ( 1972 年・昭和47年 )	教祖伝講義 ( 第八回 ) 、第三章、みちすがら ( その一 )	真実の教えを求めて	六・四青年一日修養会講師用テキスト、東京教区版 3000 部
43	立教 135 年 8 月 ( 1972 年・昭和47年 )	教祖伝講義 ( 第九回 ) 、第三章、みちすがら ( その二 )	すばらしい個性の発見	ほんあづま 1800 部発行
44	立教 135 年 9 月 ( 1972 年・昭和47年 )	教祖伝講義 ( 第十回 ) 、第三章、みちすがら ( その三 )	をびや許しと鳴りものの理	ほんあづま 1800 部発行
45	立教 135 年 10 月 ( 1972 年・昭和47年 )	教祖伝講義 ( 第十一回 ) 、第三章、みちすがら ( その四 )	教会はふしん小屋、建設すべきは陽気づくめの世界	ほんあづま 1800 部発行
46	立教 135 年 11 月 ( 1972 年・昭和47年 )	教祖伝講義 ( 第十二回 ) 、第四章、つとめ場所 ( その一 )	人間の中に神をつくるな	ほんあづま 1800 部発行
47	立教 135 年 12 月 ( 1972 年・昭和47年 )	教祖伝講義 ( 第十三回 ) 、第四章、つとめ場所 ( その二 )	大恩と小恩	ほんあづま 1800 部発行
48	立教 136 年 1 月 ( 1973 年・昭和48年 )	教祖伝講義 ( 第十四回 ) 、教祖九十年を迎える正しい心構え	外の錦より心の錦	ほんあづま 1800 部発行

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
49	立教 136 年 2 月 ( 1973 年・昭和48年 )	教祖伝講義 (第十五回)、第 四章、つとめ場所 (その三)	教え所か、祈祷所か	ほんあづま 1800 部発行。
50	立教 136 年 3 月 ( 1973 年・昭和48年 )	教祖伝講義 (第十六回)、第 五章、たすけづとめ (その 一)	心のふしんあつての形のふしん	ほんあづま 1800 部発行。
51	立教 136 年 4 月 ( 1973 年・昭和48年 )	教祖伝講義 (第十七回)、第 五章、たすけづとめ (その 二)	神との対話	ほんあづま 1800 部発行。
52	立教 136 年 5 月 ( 1973 年・昭和48年 )	48.9.2 青年会一日修養会講義 案	心一つわが理	東京教区 4000 部、ほんあづま 1 800 部。
53	立教 136 年 7 月 ( 1973 年・昭和48年 )	教祖伝講義 (第十八回)、第 五章、たすけづとめ (その 三)	「理」と「道」の違い	ほんあづま 1800 部発行。
54	立教 136 年 8 月 ( 1973 年・昭和48年 )	教祖伝講義 (第十九回)、第 六章、ちば定め (その一)	ちば定め (その一) ; 「おやしき」の理	ほんあづま 1800 部発行。
55	立教 136 年 9 月 ( 1973 年・昭和48年 )	教祖伝講義 (第二十回)、第 六章、ちば定め (その二)	「いんねん」とお道の教理	ほんあづま 1800 部発行。
56	立教 136 年 10 月 ( 1973 年・昭和48年 )	教祖伝講義 (第二十一回)、 第六章、ちば定め (その三)	借りものを陽気づくめに生かす喜び	ほんあづま 1800 部発行。



57	立教 136 年 11 月 ( 1973 年・昭和48年 )	教祖伝講義 (第二十二回)、 第六章、ちば定め (その四)	善悪の基準	ほんあづま 1800 部発行。
58	立教 136 年 12 月 ( 1973 年・昭和48年 )	教祖伝講義 (第二十三回)、 第六章、ちば定め (その五)	「生存競争」から「助け合い」へ	ほんあづま 1800 部発行。
59	立教 137 年 1 月 ( 1974 年・昭和49年 )	教祖伝講義 (第二十四回)、 第六章、ちば定め (その六)	高山への警告と弾圧	ほんあづま 1800 部発行。
60	立教 137 年 3 月 ( 1974 年・昭和49年 )	教祖伝講義 (第二十五回)、 第六章、ちば定め (その七)	わがみ思案と、まことのつくし	ほんあづま 1800 部発行。
61	立教 137 年 3 月 ( 1974 年・昭和49年 )	教祖伝講義 (第二十六回)、 第六章、ちば定め (その八)	月日支配と高山支配	ほんあづま 1800 部発行。
62	立教 137 年 4 月 ( 1974 年・昭和49年 )	教会内容の充実とは	形づくりより、人だすけ	「教祖九十年祭準備委員に対する真 柱様お話」並びに解説。6000 部 発行。
63	立教 137 年 5 月 ( 1974 年・昭和49年 )	教祖伝講義 (第二十七回)、 第六章、ちば定め (その九)	神一条の用木と、祈禱師の違い	ほんあづま 1800 部発行。
64	立教 137 年 6 月 ( 1974 年・昭和49年 )	教祖伝講義 (第二十八回)、 第七章、親心 (その一)	忠孝と親心	ほんあづま 1800 部発行。

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
65	立教 137 年 7 月 (1974 年・昭和49年)	教祖伝講義 (第二十九回)、 第七章、親心 (その二)	孝とは、服従か恩返しか親心か	ほんあづま 1800 部発行。
66	立教 137 年 8 月 (1974 年・昭和49年)	教祖伝講義 (第三十回)、第 七章、親心 (その三)	俺より不自由させないさ	ほんあづま 1800 部発行。
67	立教 137 年 9 月 (1974 年・昭和49年)	教祖伝講義 (第三十一回)、 第七章、親心 (その四)	おさづけについて	ほんあづま 1800 部発行。
68	立教 137 年 10 月 (1974 年・昭和49年)	教祖伝講義 (第三十二回)、 第七章、親心 (その五)	おつとめについて	ほんあづま 1800 部発行。
69	立教 137 年 11 月 (1974 年・昭和49年)	教祖伝講義 (第三十三回)、 第七章、親心 (その六)	親心と親と、親風吹かす親	ほんあづま 1800 部発行。
70	立教 137 年 12 月 (1974 年・昭和49年)	教祖伝講義 (第三十四回)、 第七章、親心 (その七)	親心になり切る信仰	ほんあづま 1800 部発行。
71	立教 138 年 1 月 (1975 年・昭和50年)	教祖伝講義 (第三十五回)、 第八章、節から芽が出る (そ の二)	皇国史観と陽気づくめ史観	ほんあづま 1800 部発行。
72	立教 138 年 2 月 (1975 年・昭和50年)	教祖伝講義 (第三十六回)、 第八章、節から芽が出る (そ の二)	借りものの教理	ほんあづま 1800 部発行。

73	立教 138 年 3 月 ( 1975 年・昭和50年 )	教祖伝講義 (第三十七回)、 第八章、節から芽が出る (そ の三)	借りものの本質とその所属	ほんあづま 1800 部発行
74	立教 138 年 4 月 ( 1975 年・昭和50年 )	教祖伝講義 (第三十八回)、 第八章、節から芽が出る (そ の四)	「元の理」に基づく「借りものの理」	ほんあづま 1800 部発行
75	立教 138 年 5 月 ( 1975 年・昭和50年 )	教祖伝講義 (第三十九回)、 第八章、節から芽が出る (そ の五)	教祖ひながたの復元	ほんあづま 1800 部発行
76	立教 138 年 6 月 ( 1975 年・昭和50年 )	教祖伝講義 (第四十回)、第 八章、節から芽が出る (その 六)	陽気ぐらしは、陽気づくめに働いた時に味わえ る境地である	ほんあづま 1800 部発行
77	立教 138 年 7 月 ( 1975 年・昭和50年 )	教祖伝講義 (第四十一回)、 第八章、節から芽が出る (そ の七)	君はまだ中山みきを知らないな	ほんあづま 1800 部発行
78	立教 138 年 8 月 ( 1975 年・昭和50年 )	教祖伝講義、第八章、節から 芽が出る (その八)	「てんりんさん」と言っても一つでない	ほんあづま 1800 部発行
79	立教 138 年 9 月 ( 1975 年・昭和50年 )	教祖伝講義、第八章、節から 芽が出る (その九)	おぼりた宝を掘り出した	ほんあづま 1800 部発行
80	立教 138 年 10 月 ( 1975 年・昭和50年 )	教祖伝講義、第九章、ご苦労 (その一)	みかぐらうた、おふでさき、おさしづとは何か	ほんあづま 1800 部発行

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
81	立教 138 年 11 月 ( 1975 年・昭和50年 )	教祖伝講義、第九章、ご苦勞 (その二)	お道の考えと、世界並みの考え	ほんあづま 1800 部発行。
82	立教 138 年 12 月 ( 1975 年・昭和50年 )	教祖伝講義、第九章、ご苦勞 (その三)	迫害と転向	ほんあづま 1800 部発行。
83	立教 139 年 1 月 ( 1976 年・昭和51年 )	教祖伝講義、第九章、ご苦勞 (その四)	教祖最後のご苦勞	ほんあづま 1800 部発行。
84	立教 139 年 2 月 ( 1976 年・昭和51年 )	教祖伝講義、第九章、ご苦勞 (その五)	五ヶ条の請書とは転向組織の宣誓書	ほんあづま 1800 部発行。
85	立教 139 年 3 月 ( 1976 年・昭和51年 )	教祖伝講義、第十章、扉ひら いて (その一)	正月 26 日	ほんあづま 1800 部発行。
86	立教 139 年 4 月 ( 1976 年・昭和51年 )	教祖伝講義、第十章、扉ひら いて (その二)	最初のおさしづ	ほんあづま 1800 部発行。
87	立教 139 年 5 月 ( 1976 年・昭和51年 )	教祖伝講義、第十章、扉ひら いて (その三)	信念に基づいた行動	ほんあづま 1800 部発行。
88	立教 139 年 6 月 ( 1976 年・昭和51年 )	教祖伝講義、第十章、扉ひら いて (その四)	「おつとめ」は拝み祈祷でない	ほんあづま 1800 部発行。

89	立教 139 年 7 月 ( 1976 年・昭和51年 )	教祖伝講義、第十章、扉ひら いて (その五)	教祖存命の理	ほんあづま 1800 部発行
90	立教 139 年 8 月 ( 1976 年・昭和51年 )	教祖伝講義、第十章、扉ひら いて (その六)	ひながたの道より道ないで	ほんあづま 1800 部発行
91	立教 139 年 9 月 ( 1976 年・昭和51年 )	教理講座「つとめ」 (第 1 回)	「おつとめ」を離れてお道の信仰はない	ほんあづま 1800 部発行 91~100 つとめ (上) 1978 年 4 月 発行
92	立教 139 年 10 月 ( 1976 年・昭和51年 )	教理講座「つとめ」 (第 2 回)	「おつとめ」の尊さ	ほんあづま 1800 部発行
93	立教 139 年 11 月 ( 1976 年・昭和51年 )	教理講座「つとめ」 (第 3 回)	「あしき」について	ほんあづま 1800 部発行
94	立教 139 年 12 月 ( 1976 年・昭和51年 )	教理講座「つとめ」 (第 4 回)	「かぐら」と密教	ほんあづま 1800 部発行
95	立教 140 年 1 月 ( 1977 年・昭和52年 )	教理講座「つとめ」 (第 5 回)	因縁とは何か	ほんあづま 1800 部発行
96	立教 140 年 2 月 ( 1977 年・昭和52年 )	教理講座「つとめ」 (第 6 回)	信仰と応法	ほんあづま 1800 部発行

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
97	立教 140 年 3 月 ( 1977 年・昭和52年 )	教理講座「つとめ」(第7回)	因縁話のいろいろ	ほんあづま1800部発行。
98	立教 140 年 4 月 ( 1977 年・昭和52年 )	教理講座「つとめ」(第8回)	因縁話の区別	ほんあづま1800部発行。
99	立教 140 年 5 月 ( 1977 年・昭和52年 )	教理講座「つとめ」(第9回)	神名について	ほんあづま1800部発行。
100	立教 140 年 6 月 ( 1977 年・昭和52年 )	教理講座「つとめ」(第10回)	この世治める真実の道	ほんあづま1800部発行。
101	立教 140 年 7 月 ( 1977 年・昭和52年 )	教理講座「つとめ」(第11回)	「よろづよ八首」世界は一つ	ほんあづま1800部発行。 101~113 つとめ(下)1979年7月発行
102	立教 140 年 8 月 ( 1977 年・昭和52年 )	教理講座「つとめ」(第12回)	「一下り目」真の豊かさ	ほんあづま1800部発行。
103	立教 140 年 9 月 ( 1977 年・昭和52年 )	教理講座「つとめ」(第13回)	「二下り目」良心に基づく世界づくり	ほんあづま1800部発行。 第三種郵便物許可1977. 9. 27
104	立教 140 年 10 月 ( 1977 年・昭和52年 )	教理講座「つとめ」(第14回)	「三下り目」元の神、実の神	ほんあづま1800部発行。

105	立教 140 年 11 月 ( 1977 年・昭和52年 )	教理講座「つとめ」 (第 15 回)	「四下り目」助け合いと妥協	ほんあづま 1800 部発行
106	立教 140 年 12 月 ( 1977 年・昭和52年 )	教理講座「つとめ」 (第 16 回)	「五下り目」迷信からの解放	ほんあづま 1800 部発行
107	立教 141 年 1 月 ( 1978 年・昭和53年 )	教理講座「つとめ」 (第 17 回)	「六下り目」可能性の教理	ほんあづま 1800 部発行
108	立教 141 年 2 月 ( 1978 年・昭和53年 )	教理講座「つとめ」 (第 18 回)	「七下り目」ひとことはなし	ほんあづま 1800 部発行
109	立教 141 年 3 月 ( 1978 年・昭和53年 )	教理講座「つとめ」 (第 19 回)	「八下り目」陽気づくめの世界のふしん	ほんあづま 1800 部発行 附録 スウェーデンの心と社会福祉
110	立教 141 年 4 月 ( 1978 年・昭和53年 )	教理講座「つとめ」 (第 20 回)	「九下り目」おつとめを形骸化してはならぬ	ほんあづま 1800 部発行
111	立教 141 年 5 月 ( 1978 年・昭和53年 )	教理講座「つとめ」 (第 21 回)	「十下り目」難儀するのも心から	ほんあづま 1800 部発行
112	立教 141 年 6 月 ( 1978 年・昭和53年 )	教理講座「つとめ」 (第 22 回)	「十一下り目」神のやかた	ほんあづま 1800 部発行

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
113	立教 141 年 7 月 (1978 年・昭和53年)	教理講座「つとめ」(第23回)	「十二下り目」極楽づくりのつとめ	ほんあづま1800部発行。
114	立教 141 年 8 月 (1978 年・昭和53年)	おふでさき講話(第1回)	ふでさきのせめ	ほんあづま1800部発行。
115	立教 141 年 9 月 (1978 年・昭和53年)	おふでさき講話(第2回)	屋敷の掃除	ほんあづま1800部発行。
116	立教 141 年 10 月 (1978 年・昭和53年)	おふでさき講話(第3回)	高山のお池の水	ほんあづま1800部発行。
117	立教 141 年 11 月 (1978 年・昭和53年)	おふでさき講話(第4回)	「から」と「にほん」	ほんあづま1800部発行。
118	立教 141 年 12 月 (1978 年・昭和53年)	おふでさき講話(第5回)	天理教暦と八紘一字暦	ほんあづま1800部発行。 附録「天理教史参考年表」
119	立教 142 年 1 月 (1979 年・昭和54年)	おふでさき講話(第6回)	非合法復元時代	ほんあづま1800部発行。 附録「論達」
120	立教 142 年 2 月 (1979 年・昭和54年)	おふでさき講話(第7回)	真のおさまりについて	ほんあづま1800部発行。



121	立教 142 年 3 月 ( 1979 年・昭和54年 )	「創刊十周年記念特集号」	機本分署跡保存の呼びかけ	ほんあづま 20,000 部発行。 機本分署跡保存会発足。
122	立教 142 年 4 月 ( 1979 年・昭和54年 )	おふでさき講話 (第 8 回)	上の心と神の心	ほんあづま 1800 部発行。
123	立教 142 年 5 月 ( 1979 年・昭和54年 )	おふでさき講話 (第 9 回)	「つとめ」とお助け人の自覚	ほんあづま 1800 部発行。
124	立教 142 年 6 月 ( 1979 年・昭和54年 )	おふでさき講話 (第 10 回)	おふでさきに示された価値観	ほんあづま 2000 部発行。
125	立教 142 年 7 月 ( 1979 年・昭和54年 )	おふでさき講話 (第 11 回)	「おつとめ」と「てぶり」	ほんあづま 2000 部発行。
126	立教 142 年 8 月 ( 1979 年・昭和54年 )	おふでさき講話 (第 12 回)	上への服従と神への信仰	ほんあづま 2000 部発行。
127	立教 142 年 9 月 ( 1979 年・昭和54年 )	おふでさき講話 (第 13 回)	復古と中道と世直し	
128	立教 142 年 10 月 ( 1979 年・昭和54年 )	おふでさき講話 (第 14 回)	個人の因縁と集団の因縁	

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
129	立教 142 年 11 月 ( 1979 年・昭和54年 )	おふでさき講話 (第 15 回)	理の当然と法や術	
130	立教 142 年 12 月 ( 1979 年・昭和54年 )	おふでさき講話 (第 16 回)	「かやし」について	
131	立教 143 年 1 月 ( 1980 年・昭和55年 )	おふでさき講話 (第 17 回)	根を掘る	
132	立教 143 年 2 月 ( 1980 年・昭和55年 )	おふでさき講話 (第 18 回)	この世治める真実の道	
133	立教 143 年 3 月 ( 1980 年・昭和55年 )	おふでさき講話 (第 19 回)	神のはたらきと世界の姿	
134	立教 143 年 4 月 ( 1980 年・昭和55年 )	おふでさき講話 (第 20 回)	教祖御苦勞の顕彰と櫛本分署跡保存の意味 皇祖神は人間である	
135	立教 143 年 5 月 ( 1980 年・昭和55年 )	おふでさき講話 (第 21 回)	めいめいのやしろ	
136	立教 143 年 6 月 ( 1980 年・昭和55年 )	おふでさき講話 (第 22 回)	平和—日本の過去・現在・未来	

137	立教 143 年 7 月 ( 1980 年・昭和55年 )	おふでさき講話 (第 2 3 回)	「にほん」と「から」 (根と枝先)
138	立教 143 年 8 月 ( 1980 年・昭和55年 )	おふでさき講話 (第 2 4 回)	「つとめ」は未来への儀礼
139	立教 143 年 9 月 ( 1980 年・昭和55年 )	おふでさき講話 (第 2 5 回)	助け一条のきびしさ；陽気世界へのたね
140	立教 143 年 10 月 ( 1980 年・昭和55年 )	おふでさき講話 (第 2 6 回)	因縁の必然性と可能性
141	立教 143 年 11 月 ( 1980 年・昭和55年 )	おふでさき講話 (第 2 7 回)	神も仏もない差別社会
142	立教 143 年 12 月 ( 1980 年・昭和55年 )	おふでさき講話 (第 2 8 回)	天降りたる元の因縁
143	立教 144 年 1 月 ( 1981 年・昭和56年 )	おふでさき講話 (第 2 9 回)	教えと悟り
144	立教 144 年 2 月 ( 1981 年・昭和56年 )	おふでさき講話 (第 3 0 回)	基本理念と素朴な信条

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
145	立教 144 年 3 月 ( 1981 年・昭和56年 )	おふでさき講話 (第3 1回)	存命の理	
146	立教 144 年 4 月 ( 1981 年・昭和56年 )	おふでさき講話 (第3 2回)	元一日を振り返り	
147	立教 144 年 5 月 ( 1981 年・昭和56年 )	おふでさき講話 (第3 3回)	親心と隣人愛	
148	立教 144 年 6 月 ( 1981 年・昭和56年 )	おふでさき講話 (第3 4回)	神と人・親と子	
149	立教 144 年 7 月 ( 1981 年・昭和56年 )	おふでさき講話 (第3 5回)	調和こそ陽気ぐらし	
150	立教 144 年 8 月 ( 1981 年・昭和56年 )	おふでさき講話 (第3 6回)	違いあるなら歌で知らせる	
151	立教 144 年 9 月 ( 1981 年・昭和56年 )	おふでさき講話 (第3 7回)	口先の追従ばかりは要らぬもの	
152	立教 144 年 10 月 ( 1981 年・昭和56年 )	おふでさき講話 (第3 8回)	ひとすじ心	

153	立教 144 年 11 月 ( 1981 年・昭和56年 )	おふでさき講話 (第39回)	「あしき」とは (ほこり、ついしょう、うそ)
154	立教 144 年 12 月 ( 1981 年・昭和56年 )	おふでさき講話 (第40回)	あしきをはらうて
155	立教 145 年 1 月 ( 1982 年・昭和57年 )	おふでさき講話 (第41回)	いんねん (宿命・宿業・自由)
156	立教 145 年 2 月 ( 1982 年・昭和57年 )	おふでさき講話 (第42回)	親神の守護
157	立教 145 年 3 月 ( 1982 年・昭和57年 )	おふでさき講話 (第43回)	こふきの要点
158	立教 145 年 4 月 ( 1982 年・昭和57年 )	おふでさき講話 (第44回)	平等
159	立教 145 年 5 月 ( 1982 年・昭和57年 )	おふでさき講話 (第45回)	自由
160	立教 145 年 6 月 ( 1982 年・昭和57年 )	おふでさき講話 (第46回)	人間の成長

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
161	立教 145 年 7 月 ( 1982 年・昭和57年 )	おふでさき講話 (第47回)	お道と八紘一字	
162	立教 145 年 8 月 ( 1982 年・昭和57年 )	おふでさき講話 (第48回)	明治初年の宗教政策	
163	立教 145 年 9 月 ( 1982 年・昭和57年 )	おふでさき講話 (第49回)	真実誠	
164	立教 145 年 10 月 ( 1982 年・昭和57年 )	おふでさき講話 (第50回)	鹿を指して馬となす	
165	立教 145 年 11 月 ( 1982 年・昭和57年 )	おふでさき講話 (第51回)	教育と実践	
166	立教 145 年 12 月 ( 1982 年・昭和57年 )	おふでさき講話 (第52回)	神のやしろ	
167	立教 146 年 1 月 ( 1983 年・昭和58年 )	おふでさき講話 (第53回)	ぢば・教祖・旬立て合うて一つの理	神名の変遷
168	立教 146 年 2 月 ( 1983 年・昭和58年 )	おふでさき講話 (第54回)	二つの教祖伝	

169	立教 146 年 3 月 ( 1983 年・昭和58年 )	おふでさき講話 (第 5 5 回)	国家神道と習合神道	⋮
170	立教 146 年 4 月 ( 1983 年・昭和58年 )	おふでさき講話 (第 5 6 回)	転輪王講社	⋮
171	立教 146 年 5 月 ( 1983 年・昭和58年 )	おふでさき講話 (第 5 7 回)	教祖の残念(おふでさき 1 5 号)	⋮
172	立教 146 年 6 月 ( 1983 年・昭和58年 )	おふでさき講話 (第 5 8 回)	心定め	⋮
173	立教 146 年 7 月 ( 1983 年・昭和58年 )	おふでさき講話 (第 5 9 回)	心定め「つとめ」	⋮
174	立教 146 年 8 月 ( 1983 年・昭和58年 )	おふでさき講話 (第 6 0 回)	白紙に戻り一より始める	⋮
175	立教 146 年 9 月 ( 1983 年・昭和58年 )	おふでさき講話 (第 6 1 回)	「よき」と「あしき」	⋮
176	立教 146 年 10 月 ( 1983 年・昭和58年 )	おふでさき講話 (第 6 2 回)	信念で平和を	⋮

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
177	立教 146 年 11 月 ( 1983 年・昭和58年 )	おふでさき講話 (第 6 3 回)	差別の根源	
178	立教 146 年 12 月 ( 1983 年・昭和58年 )	おふでさき講話 (第 6 4 回)	誠意に自信を持って	
179	立教 147 年 1 月 ( 1984 年・昭和59年 )	おふでさき講話 (第 6 5 回)	十全の守護か十柱の神か	
180	立教 147 年 2 月 ( 1984 年・昭和59年 )	おふでさき講話 (第 6 6 回)	嘉永六年の頃	
181	立教 147 年 3 月 ( 1984 年・昭和59年 )	おふでさき講話 (第 6 7 回)	かぐらりょうにん	
182	立教 147 年 4 月 ( 1984 年・昭和59年 )	おふでさき講話 (第 6 8 回)	差別是正の教え	
183	立教 147 年 5 月 ( 1984 年・昭和59年 )	おふでさき講話 (第 6 9 回)	徳について	
184	立教 147 年 6 月 ( 1984 年・昭和59年 )	おふでさき講話 (第 7 0 回)	存命の理	



185	立教 147 年 7 月 ( 1984 年・昭和59年 )	おふでさき講話 (第 7 1 回)	本部神殿改修について
186	立教 147 年 8 月 ( 1984 年・昭和59年 )	おふでさき講話 (第 7 2 回)	形のふしんと心のふしん
187	立教 147 年 9 月 ( 1984 年・昭和59年 )	おふでさき講話 (第 7 3 回)	自由・不自由
188	立教 147 年 10 月 ( 1984 年・昭和59年 )	おふでさき講話 (第 7 4 回)	生まれかわりは差別の根源
189	立教 147 年 11 月 ( 1984 年・昭和59年 )	おふでさき講話 (第 7 5 回)	理・理前・高山の説教
190	立教 147 年 12 月 ( 1984 年・昭和59年 )	おふでさき講話 (第 7 6 回)	立教の三大因縁
191	立教 148 年 1 月 ( 1985 年・昭和60年 )	おふでさき講話 (第 7 7 回)	理が神
192	立教 148 年 2 月 ( 1985 年・昭和60年 )	おふでさき講話 (第 7 8 回)	真実誠と忠誠心

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
193	立教 148 年 3 月 ( 1985 年・昭和60年 )	おふでさき講話 (第79回)	肥のさづけ	⋮
194	立教 148 年 4 月 ( 1985 年・昭和60年 )	おふでさき講話 (第80回)	神のやしろ	⋮
195	立教 148 年 5 月 ( 1985 年・昭和60年 )	おふでさき講話 (第81回)	心と体 (元の因縁)	⋮
196	立教 148 年 6 月 ( 1985 年・昭和60年 )	おふでさき講話 (第82回)	礼拝場普請について	⋮
197	立教 148 年 7 月 ( 1985 年・昭和60年 )	おふでさき講話 (第83回)	最後の教えの神の声	⋮
198	立教 148 年 8 月 ( 1985 年・昭和60年 )	おふでさき講話 (第84回)	復元教学の立場	⋮
199	立教 148 年 9 月 ( 1985 年・昭和60年 )	おふでさき講話 (第85回)	復元の宣言は内部告発の極致	⋮
200	立教 148 年 10 月 ( 1985 年・昭和60年 )	おふでさき講話 (第86回)	教祖の教えと応法の理	⋮ 第200号発刊記念特集号

<b>201</b> 立教 148 年 11 月：おふでさき講話（第 87 回） （ 1985 年・昭和 60 年 ）	我身思案文明と陽気づくめ文明	
<b>202</b> 立教 148 年 12 月：おふでさき講話（第 88 回） （ 1985 年・昭和 60 年 ）	この道の始め	
<b>203</b> 立教 149 年 1 月：おふでさき講話（第 89 回） （ 1986 年・昭和 61 年 ）	事蹟とひながたと実践	教祖百年祭特集増大号
<b>204</b> 立教 149 年 2 月：おふでさき講話（第 90 回） （ 1986 年・昭和 61 年 ）	神・月日・親	創刊号より 204 号まで印刷所は八高社（東京）
<b>205</b> 立教 149 年 3 月：おふでさき講話（第 91 回） （ 1986 年・昭和 61 年 ）	教団と教会の教義	205 号より印刷所は為国印刷（京都）
<b>206</b> 立教 149 年 4 月： （ 1986 年・昭和 61 年 ）	神	
<b>207</b> 立教 149 年 5 月： （ 1986 年・昭和 61 年 ）	よろづいさいの元の因縁	
<b>208</b> 立教 149 年 6 月： （ 1986 年・昭和 61 年 ）	陽気づくめ	

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
209	立教 149 年 7 月 ( 1986 年・昭和61年 )		人類の歴史と人生の区切り	
210	立教 149 年 8 月 ( 1986 年・昭和61年 )		「おたまは蛙の子、人は神の子やで」	
211	立教 149 年 9 月 ( 1986 年・昭和61年 )		神の子から神のやしろへ	
212	立教 149 年 10 月 ( 1986 年・昭和61年 )		個性・気まま・我身思案	
213	立教 149 年 11 月 ( 1986 年・昭和61年 )		転輪王の理	
214	立教 149 年 12 月 ( 1986 年・昭和61年 )		真実が砕く虚像	
215	立教 150 年 1 月 ( 1987 年・昭和62年 )		陽気づくめの心の精華	
216	立教 150 年 2 月 ( 1987 年・昭和62年 )		理が神	

217	立教 150 年 3 月 ( 1987 年・昭和62年 )	惟神の道 天理教	⋮
218	立教 150 年 4 月 ( 1987 年・昭和62年 )	二つの泥海古記	⋮
219	立教 150 年 5 月 ( 1987 年・昭和62年 )	天下りと神憑り	⋮
220	立教 150 年 6 月 ( 1987 年・昭和62年 )	神霊と人の魂	⋮
221	立教 150 年 7 月 ( 1987 年・昭和62年 )	陽気の源泉・誠真実	⋮
222	立教 150 年 8 月 ( 1987 年・昭和62年 )	信仰・まつりごと・政治	⋮
223	立教 150 年 9 月 ( 1987 年・昭和62年 )	田地と種	⋮
224	立教 150 年 10 月 ( 1987 年・昭和62年 )	借物の理 (元の理は成長の歴史と借物の理)	⋮

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
225	立教 150 年 11 月 ( 1987 年・昭和62年 )		究極の教	
226	立教 150 年 12 月 ( 1987 年・昭和62年 )		立教以来百五十年か、百年か	
227	立教 151 年 1 月 ( 1988 年・昭和63年 )		分かりやすい教理	
228	立教 151 年 2 月 ( 1988 年・昭和63年 )		陽気づくめの理は分かりやすい	
229	立教 151 年 3 月 ( 1988 年・昭和63年 )		御存命の頃のつとめ	
230	立教 151 年 4 月 ( 1988 年・昭和63年 )		教祖伝裁定の計画と現状	
231	立教 151 年 5 月 ( 1988 年・昭和63年 )		最近の天理教教義の実情	
232	立教 151 年 6 月 ( 1988 年・昭和63年 )		高山崩し、谷底せり上げ	

<b>233</b> 立教 151 年 7 月 ( 1988 年・昭和63年 )	みかぐらうた (手踊り) よろづよ
<b>234</b> 立教 151 年 8 月 ( 1988 年・昭和63年 )	みかぐらうた「二下り目」、 「三下り目」
<b>235</b> 立教 151 年 9 月 ( 1988 年・昭和63年 )	みかぐらうた「四下り目」、 「五下り目」
<b>236</b> 立教 151 年 10 月 ( 1988 年・昭和63年 )	みかぐらうた「六下り目」、 「七下り目」
<b>237</b> 立教 151 年 11 月 ( 1988 年・昭和63年 )	みかぐらうた「八下り目」
<b>238</b> 立教 151 年 12 月 ( 1988 年・昭和63年 )	よろづ委細の基、みかぐらうた「九下り目」、 「十下り目」
<b>239</b> 立教 152 年 1 月 ( 1989 年・平成元年 )	教祖・秀司・真之亮三つの教え、みかぐらうた 「十一下り目」
<b>240</b> 立教 152 年 2 月 ( 1989 年・平成元年 )	みかぐらうた「十二下り目」

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
241	立教 152 年 3 月 ( 1989 年・平成元年 )	おふでさき解説・第一講	いかなる時に立つか	
242	立教 152 年 4 月 ( 1989 年・平成元年 )	おふでさき解説・第二講	神・月日・親は教祖	
243	立教 152 年 5 月 ( 1989 年・平成元年 )	おふでさき解説・第三講	よろづ委細の基の理が神	
244	立教 152 年 6 月 ( 1989 年・平成元年 )	おふでさき解説・第四講	高山のお池に湧いた水	
245	立教 152 年 7 月 ( 1989 年・平成元年 )	おふでさき解説・第五講	親心	
246	立教 152 年 8 月 ( 1989 年・平成元年 )	おふでさき解説・第六講	ほこり・から・とうじん	
247	立教 152 年 9 月 ( 1989 年・平成元年 )	おふでさき解説・第七講	神は権力者ではない (理が神である)	
248	立教 152 年 10 月 ( 1989 年・平成元年 )	おふでさき解説・第八講	真実の神の話、百十五歳の寿命	



<b>249</b> 立教 152 年 11 月：おふでさき解説・第九講 ( 1989 年・平成元年 )	しっかり思案
<b>250</b> 立教 152 年 12 月：おふでさき解説・第十講 ( 1989 年・平成元年 )	をかけ
<b>251</b> 立教 153 年 1 月： ( 1990 年・平成2年 )	天理教教義の二面性
<b>252</b> 立教 153 年 2 月：おふでさき解説・第十一講 ( 1990 年・平成2年 )	からをにほんのぢいにする
<b>253</b> 立教 153 年 3 月：おふでさき解説・第十二講 ( 1990 年・平成2年 )	肥のさづけ
<b>254</b> 立教 153 年 4 月：おふでさき解説・第十三講 ( 1990 年・平成2年 )	上と神との心分けるで
<b>255</b> 立教 153 年 5 月：おふでさき解説・第十四講 ( 1990 年・平成2年 )	親子でも夫婦のなかも兄弟も
<b>256</b> 立教 153 年 6 月：おふでさき解説・第十五講 ( 1990 年・平成2年 )	思案して心定めてついてこい

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
257	立教 153 年 7 月 ( 1990 年・平成2年 )	おふでさき解説・第十六講	かやし	.....
258	立教 153 年 8 月 ( 1990 年・平成2年 )	おふでさき解説・第十七講	高山布教	.....
259	立教 153 年 9 月 ( 1990 年・平成2年 )	おふでさき解説・第十八講	もとはじまりのねをほらそ	.....
260	立教 153 年 10 月 ( 1990 年・平成2年 )	おふでさき解説・第十九講	この世治める真実の道	.....
261	立教 153 年 11 月 ( 1990 年・平成2年 )	おふでさき解説・第二十講	真実の神月日なり	.....
262	立教 153 年 12 月 ( 1990 年・平成2年 )	おふでさき解説・第二十一講	天下りと神憑り	.....
263	立教 154 年 1 月 ( 1991 年・平成3年 )	おふでさき解説・第二十二講	啓示と悟	.....
264	立教 154 年 2 月 ( 1991 年・平成3年 )	おふでさき解説・第二十三講	「つとめ人衆と神名」の前に	.....

265	立教 154 年 3 月 ( 1991 年・平成3年 )	おふでさき解説・第二十四講	つとめ人衆と神名
266	立教 154 年 4 月 ( 1991 年・平成3年 )	おふでさき解説・第二十五講	陽気づくめとイスラーム
267	立教 154 年 5 月 ( 1991 年・平成3年 )	おふでさき解説・第二十六講	銘々の月日の社
268	立教 154 年 6 月 ( 1991 年・平成3年 )	おふでさき解説・第二十七講	「かやし」と「はらし」
269	立教 154 年 7 月 ( 1991 年・平成3年 )	おふでさき解説・第二十八講	わがみうらみ
270	立教 154 年 8 月 ( 1991 年・平成3年 )	おふでさき解説・第二十九講	あまくだり
271	立教 154 年 9 月 ( 1991 年・平成3年 )	おふでさき解説・第三十講	信仰の根幹に関わる櫟本分署跡
272	立教 154 年 10 月 ( 1991 年・平成3年 )	おふでさき解説・第三十一講	ひねた木が国の柱や

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
273	立教 154 年 11 月 ( 1991 年・平成3年 )	おふでさき解説・第三十二講	をびやほうその許し	⋮
274	立教 154 年 12 月 ( 1991 年・平成3年 )	おふでさき解説・第三十三講	信仰とは何か	⋮
275	立教 155 年 1 月 ( 1992 年・平成4年 )	おふでさき解説・第三十四講	三つの安心	⋮
276	立教 155 年 2 月 ( 1992 年・平成4年 )	おふでさき解説・第三十五講	黒は黒、白は白、赤は赤、	⋮
277	立教 155 年 3 月 ( 1992 年・平成4年 )	おふでさき解説・第三十六講	みかぐらうたの赤・白・黒 (その1)	⋮
278	立教 155 年 4 月 ( 1992 年・平成4年 )	おふでさき解説・第三十七講	みかぐらうたの赤・白・黒 (その2)	⋮
279	立教 155 年 5 月 ( 1992 年・平成4年 )	おふでさき解説・第三十八講	みかぐらうたの赤・白・黒 (その3)	⋮
280	立教 155 年 6 月 ( 1992 年・平成4年 )	おふでさき解説・第三十九講	名は「たまへ」	⋮

281	立教 155 年 7 月 ( 1992 年・平成4年 )	おふでさき解説・第四十講	かぐらつとめ
282	立教 155 年 8 月 ( 1992 年・平成4年 )	おふでさき解説・第四十一講	人間を創め出したるつとめ場所
283	立教 155 年 9 月 ( 1992 年・平成4年 )	おふでさき解説・第四十二講	成人のランクと差別
284	立教 155 年 10 月 ( 1992 年・平成4年 )	おふでさき解説・第四十三講	世直しの価値観
285	立教 155 年 11 月 ( 1992 年・平成4年 )	おふでさき解説・第四十四講	三つの元の理
286	立教 155 年 12 月 ( 1992 年・平成4年 )	おふでさき解説・第四十五講	迷信打破から世直しの生き甲斐
287	立教 156 年 1 月 ( 1993 年・平成5年 )	おふでさき解説・第四十六講	陽気づくめの心
288	立教 156 年 2 月 ( 1993 年・平成5年 )	おふでさき解説・第四十七講	陽気づくめで皆たすけるで

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
289	立教 156 年 3 月 ( 1993 年・平成5年 )	おふでさき解説・第四十八講	人たすける心ないので	
290	立教 156 年 4 月 ( 1993 年・平成5年 )	おふでさき解説・第四十九講	かんろだいつとめは究極の教	
291	立教 156 年 5 月 ( 1993 年・平成5年 )	おふでさき解説・第五十講	安心立命	
292	立教 156 年 6 月 ( 1993 年・平成5年 )	おふでさき解説・第五十一講	寄せた道具を見分けして仕込む	
293	立教 156 年 7 月 ( 1993 年・平成5年 )	おふでさき解説・第五十二講	悪しきものはさらにないぞや	
294	立教 156 年 8 月 ( 1993 年・平成5年 )	おふでさき解説・第五十三講	教祖の教えは一元論	
295	立教 156 年 9 月 ( 1993 年・平成5年 )	おふでさき解説・第五十四講	高山も谷底も同じ魂	
296	立教 156 年 10 月 ( 1993 年・平成5年 )	おふでさき解説・第五十五講	たすけ一条は一元論	

- |     |                                  |               |                  |
|-----|----------------------------------|---------------|------------------|
| 297 | 立教 156 年 11 月<br>( 1993 年・平成5年 ) | おふでさき解説・第五十六講 | 小さな力、大きな働き       |
| 298 | 立教 156 年 12 月<br>( 1993 年・平成5年 ) | おふでさき解説・第五十七講 | 陽気づくめと陽気暮らしの世界観  |
| 299 | 立教 157 年 1 月<br>( 1994 年・平成6年 )  | おふでさき解説・第五十八講 | 陽気遊山             |
| 300 | 立教 157 年 2 月<br>( 1994 年・平成6年 )  | おふでさき解説・第五十九講 | 神道は拝み祈祷のむごい道     |
| 301 | 立教 157 年 3 月<br>( 1994 年・平成6年 )  | おふでさき解説・第六十講  | よふぼくは教祖の道具衆      |
| 302 | 立教 157 年 4 月<br>( 1994 年・平成6年 )  | おふでさき解説・第六十一講 | かぐらりょうにん         |
| 303 | 立教 157 年 5 月<br>( 1994 年・平成6年 )  | おふでさき解説・第六十二講 | みな一れつは我が子なり      |
| 304 | 立教 157 年 6 月<br>( 1994 年・平成6年 )  | おふでさき解説・第六十三講 | 人間はたすけ合い本能を持っている |

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
305	立教 157 年 7 月 ( 1994 年・平成6年 )	おふでさき解説・第六十四講	南無転輪王	
306	立教 157 年 8 月 ( 1994 年・平成6年 )	おふでさき解説・第六十五講	天然自然の理が神	
307	立教 157 年 9 月 ( 1994 年・平成6年 )	おふでさき解説・第六十六講	天然自然の理と天理教	
308	立教 157 年 10 月 ( 1994 年・平成6年 )	おふでさき解説・第六十七講	めいめいの社	
309	立教 157 年 11 月 ( 1994 年・平成6年 )	おふでさき解説・第六十八講	最後の教え	
310	立教 157 年 12 月 ( 1994 年・平成6年 )	おふでさき解説・第六十九講	成人の旬	
311	立教 158 年 1 月 ( 1995 年・平成7年 )	おさしづ解説・第一講	世界の道は千筋、神の道は一筋	
312	立教 158 年 2 月 ( 1995 年・平成7年 )	おさしづ解説・第二講	つとめの理と天理人道	附録「地震・大風・山崩」(阪神大震災)



313	立教 158 年 3 月 ( 1995 年・平成7年 )	おさしづ解説・第三講	地震・大風・山崩れ
314	立教 158 年 4 月 ( 1995 年・平成7年 )	おさしづ解説・第四講	難儀さそうという神はない (その1)
315	立教 158 年 5 月 ( 1995 年・平成7年 )	おさしづ解説・第五講	難儀さそうという神はない (その2)
316	立教 158 年 6 月 ( 1995 年・平成7年 )	おさしづ解説・第六講	高山の説教と真実の神の話
317	立教 158 年 7 月 ( 1995 年・平成7年 )		服従関係のない信仰
318	立教 158 年 8 月 ( 1995 年・平成7年 )	おさしづ解説・第七講	高山の真の柱は唐人や
319	立教 158 年 9 月 ( 1995 年・平成7年 )	おさしづ解説・第八講	かんろだいつとめ
320	立教 158 年 10 月 ( 1995 年・平成7年 )	おさしづ解説・第九講	病のもととは心から

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
321	立教 158 年 11 月 ( 1995 年・平成7年 )	おさしづ解説・第十講	たすけでも拝み祈祷で行くでなし	
322	立教 158 年 12 月 ( 1995 年・平成7年 )	おつとめ解説・第一回	かぐらづとめ	
323	立教 159 年 1 月 ( 1996 年・平成8年 )	おつとめ解説・第二回	かんろだいづとめの理に復元	
324	立教 159 年 2 月 ( 1996 年・平成8年 )	おつとめ解説・第三回	よろづよ八首	
325	立教 159 年 3 月 ( 1996 年・平成8年 )	おつとめ解説・第四回	一下り目、七下り目	
326	立教 159 年 4 月 ( 1996 年・平成8年 )	おつとめ解説・第五回	二下り目、八下り目	
327	立教 159 年 5 月 ( 1996 年・平成8年 )	おつとめ解説・第六回	三下り目、九下り目	
328	立教 159 年 6 月 ( 1996 年・平成8年 )	おつとめ解説・第七回	四下り目、十下り目	

<b>329</b> 立教 159 年 7 月：おつとめ解説・第八回 ( 1996 年・平成8年 )	五下り目、十一下り目
<b>330</b> 立教 159 年 8 月：おつとめ解説・第九回 ( 1996 年・平成8年 )	六下り目、十二下り目
<b>331</b> 立教 159 年 9 月：おつとめ解説・第十回 ( 1996 年・平成8年 )	成人の旬
<b>332</b> 立教 159 年 10 月：おつとめ解説・第十一回 ( 1996 年・平成8年 )	変わり行く世界に適した教育
<b>333</b> 立教 159 年 11 月：おつとめ解説・第十二回 ( 1996 年・平成8年 )	神の子が神になるつとめ
<b>334</b> 立教 159 年 12 月： ( 1996 年・平成8年 )	立教の宣言
<b>335</b> 立教 160 年 1 月： ( 1997 年・平成9年 )	十五歳成人説と脳の発育
<b>336</b> 立教 160 年 2 月： ( 1997 年・平成9年 )	たすけ合い人間のたすけ合い

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
337	立教 160 年 3 月 ( 1997 年・平成9年 )		教理と戒律	
338	立教 160 年 4 月 ( 1997 年・平成9年 )		教会内容の充実は私の悲願	
339	立教 160 年 5 月 ( 1997 年・平成9年 )		かんろだいつとめの解禁	
340	立教 160 年 6 月 ( 1997 年・平成9年 )		十全の神の社と十柱の神	
341	立教 160 年 7 月 ( 1997 年・平成9年 )		内なる神がこの世治める真実の道	
342	立教 160 年 8 月 ( 1997 年・平成9年 )		つとめの理をしっかりと思案	
343	立教 160 年 9 月 ( 1997 年・平成9年 )		今までにないことばかり	
344	立教 160 年 10 月 ( 1997 年・平成9年 )		五箇條の御誓文とかんろだいつとめ	附録「おつとめの歴史」

345 立教 160 年 11 月 ( 1997 年・平成9年 )	かぐらつとめと高山の説教	.....
346 立教 160 年 12 月 ( 1997 年・平成9年 )	真柱の悲願「教会内容の充実」、全世話人・全 修理人解任	附録「教祖が教えたかんろだ いつとめ」
347 立教 161 年 1 月 ( 1998 年・平成10年 )	高山の説教と真実の神の話	.....
348 立教 161 年 2 月 ( 1998 年・平成10年 )	生きながら生まれ変わるつとめ	.....
349 立教 161 年 3 月 ( 1998 年・平成10年 )	魂の因縁と靈魂不滅	.....
350 立教 161 年 4 月 ( 1998 年・平成10年 )	「復元」教祖のおつとめに歸れ	.....
351 立教 161 年 5 月 ( 1998 年・平成10年 )	陽気ゆさん (共通倫理と宗教戒律)	附録「みちのとも立教 160 年 3 月号」 抜刷 真柱様春季大祭神殿講話
352 立教 161 年 6 月 ( 1998 年・平成10年 )	危険 (悪) 防止訓練から安全 (善) 教育へ	.....

# ほんあづま

通巻/号	発行年月	講座名	タイトル	備考
353	立教 161 年 7 月 ( 1998 年・平成10年 )		つとめの場所はよのもとや (よのもと会の発展的解消)	
354	立教 161 年 8 月 ( 1998 年・平成10年 )		この世は神のからだや	
355	立教 161 年 9 月 ( 1998 年・平成10年 )		はたはた楽させる	
356	立教 161 年 10 月 ( 1998 年・平成10年 )		かぐらつとめの理 (成人の三段階)	
357	立教 161 年 11 月 ( 1998 年・平成10年 )		かぐらつとめと成人の三段階	
358	立教 161 年 12 月 ( 1998 年・平成10年 )		諭達について	
359	立教 162 年 1 月 ( 1999 年・平成11年 )		つとめとさづけ	
360	立教 162 年 2 月 ( 1999 年・平成11年 )		成人の理と日々の理	

ほんあづま編集室

発行 立教 162 (1999) 年 7 月 10 日

発行者 八 島 英 雄

〒156-0004 世田谷区大原 1-45-9

TEL 03-3468-2071

